

- 問1 1931年に発生した満州事変を調査するために国際連盟が派遣したリットン調査団は、日本の軍事行動を自衛とは認めず、満州国の承認を否定する報告書を提出しました。この報告書が国際連盟の総会で採択されたことを受け、日本が1933年に行った行動として適切なものはどれですか。
（2016年 富山県公立入試 類似）
1. 国際連合への加盟を申請した 2. 日中戦争の停戦合意に署名した 3. 国際連盟からの脱退を宣言した 4. 満州国を解体し、軍を撤退させた
- 問2 1939年のドイツによるポーランドへの軍事進攻を契機として、ヨーロッパにおける紛争が第二次世界大戦へと発展した理由として、最も適切な説明はどれですか。
（2026年 愛媛県公立入試 類似）
1. ポーランドと軍事同盟関係にあったイギリスとフランスが、ドイツに対して宣戦布告したため。 2. ドイツの進攻を受けて、アメリカ合衆国が即座にヨーロッパ戦線への参戦を決定したため。 3. 国際連盟が軍隊を派遣し、ドイツ軍を強制的に撤退させる措置をとったため。 4. ソビエト連邦がポーランドを支援するために、ドイツに対して全面的に攻撃を開始したため。
- 問3 1930年代、日本は国際社会における立場を悪化させ、軍事的な進出を加速させました。満州事変をきっかけに設置されたリットン調査団の報告書が国際連盟で採択された際、日本がとった行動として正しいものを次の中から選びなさい。
（2019年 鳥取県公立入試 類似）
1. 国際連盟からの脱退を通告した 2. 日独伊三国同盟を即座に結成した 3. ワシントン条約を破棄して海軍軍縮を停止した 4. 中国との間で二十一カ条の要求を撤回した
- 問4 明治政府が岩倉具視を全権大使としてアメリカやヨーロッパ諸国に派遣した使節団について、その主な目的と当時の状況を説明したものとして適切なものはどれですか。
（2023年 滋賀県公立入試 類似）
1. 世界恐慌による経済的混乱を解決するため、アメリカと協力して新しい国際的な通貨制度を確立すること。 2. 江戸幕府が結んだ不平等条約の改正に向けた予備交渉を行うとともに、欧米の進んだ制度や文化を視察すること。 3. ワシントン会議に出席し、中国における日本の権益をアメリカに認めさせるための外交交渉を行うこと。 4. 日露戦争の講和を有利に進めるため、アメリカの大統領に仲介を依頼する密使として渡米すること。
- 問5 1930年に濱口雄幸内閣が、軍事費の増大を抑え、イギリスなどとの国際協力関係を維持するために調印した、補助艦の保有量を制限する条約は何か、名称を答えなさい。
（2019年 和歌山県公立入試 類似）
1. ポーツマス条約 2. ワシントン海軍軍縮条約 3. ロンドン海軍軍縮条約 4. ベルサイユ条約
- 問6 第二次世界大戦下の日本において、都市部から農村部への「疎開」が行われた結果、当時の社会や人口動態にどのような影響を与えたと考えられますか。その目的と実態として最も適切な説明を選びなさい。
（2025年 静岡県公立入試 類似）
1. 地方の教育水準を向上させるために行われ、都市部の文化が地方に定着する大きな契機となった。 2. 都市部の工場を地方へ移転させるために行われ、全国の工業化を均一に進める目的があった。 3. 農村の労働力不足を解消するために行われ、戦後の農業生産力を飛躍的に高める結果となった。 4. 空襲による人的被害を抑えるために行われ、地方における食料や物資の不足を招く要因の一つとなった。
- 問7 大正時代後半、米騒動のあとに内閣総理大臣となり、陸軍・海軍・外務大臣以外の大臣を所属党員で占める「本格的な政党内閣」を初めて組織した人物は誰ですか。
（2020年 三重県公立入試 類似）
1. 原敬 2. 加藤高明 3. 犬養毅 4. 近衛文麿
- 問8 大正時代から昭和時代初期にかけての日本の経済と社会の動きについて、時期が古いものから順に正しく並べたものはどれか。
（2021年 福島県公立入試 類似）
1. 国家総動員法の制定 → 世界恐慌による深刻な不況 → 関東大震災による経済混乱 → 第一次世界大戦による景気拡大 2. 第一次世界大戦による景気拡大 → 世界恐慌による深刻な不況 → 関東大震災による経済混乱 → 国家総動員法の制定 3. 関東大震災による経済混乱 → 第一次世界大戦による景気拡大 → 国家総動員法の制定 → 世界恐慌による深刻な不況 4. 第一次世界大戦による景気拡大 → 関東大震災による経済混乱 → 世界恐慌による深刻な不況 → 国家総動員法の制定
- 問9 世界恐慌後のドイツにおいて、ヒトラー率いるナチスが構築した政治体制の特徴について述べた文として正しいものはどれですか。
（2021年 熊本県公立入試 類似）
1. 共産主義勢力を含む複数の政党による連立政権を維持し、国民の多様な意見を反映させた 2. ナチスによる一党独裁体制を確立し、国民の言論や思想の自由を制限した 3. ワイマール憲法を遵守し、大統領の権限を縮小して議会の権限を大幅に強化した 4. 労働者のストライキの権利や結社の自由を全面的に保障し、民主主義を徹底した
- 問10 1940年に日本がドイツおよびイタリアとの間で調印した軍事同盟を何といいますか。この同盟の成立により、日本は「枢軸国」としての立場を明確にし、欧米諸国との対立を深めることになりました。
（2021年 香川県公立入試 類似）
1. 日英同盟 2. 日独伊防共協定 3. 日独伊三国同盟 4. 三国干渉
- 問11 1930年代から1940年代にかけて、日本は対外侵略を強め戦時体制へと移行していきました。この時期の出来事について、発生した時期の古いものから順に正しく並んでいるものはどれですか。
（2025年 和歌山県公立入試 類似）
1. 真珠湾攻撃 → 柳条湖事件 → 満州国の建国 → 学徒出陣 2. 柳条湖事件 → 真珠湾攻撃 → 満州国の建国 → 学徒出陣 3. 満州国の建国 → 柳条湖事件 → 学徒出陣 → 真珠湾攻撃 4. 柳条湖事件 → 満州国の建国 → 真珠湾攻撃 → 学徒出陣
- 問12 第二次世界大戦の終結間際、ソビエト連邦が日本に対して攻撃を開始した背景や経緯について、当時の国際関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
（2016年 京都府公立入試 類似）
1. 日本がポツダム宣言を拒否し続けていたため、日ソ中立条約を破棄して連合国側として参戦した 2. 日本がソビエト連邦に対して宣戦を布告したため、自衛権を行使して南樺太へ侵攻した 3. 第一次世界大戦の講和条約であるベルサイユ条約の規定に基づき、日本の領土への攻撃を開始した 4. 真珠湾攻撃によって日ソ中立条約が失効したため、アメリカ軍の要請を受けて即座に参戦した
- 問13 1920年代後半、細菌学者の野口英世は、感染症の研究と対策のためにアフリカ大陸のギニア湾に面した地域へ渡りました。現在、彼の功績を記念して「野口記念医学研究所」が設立されている、かつて彼が滞在した国はどこですか。
（2024年 東京都公立入試 類似）
1. ガーナ 2. エチオピア 3. エジプト 4. 南アフリカ共和国